

令和三年 長榮威徳天大祭のご案内

日蓮聖人を生涯お守りした長榮威徳尊天の靈驗あらたかな功徳をいただくべく、毎年恒例の長榮堂大祭を左記日程にて執り行います。

記

五月二十二日(土)

午前十時半 法話



午前十一時 御法楽・特別加持祈祷

一. 年間祈祷 : 四千円

紙札を堂内に祀って年間を通して祈祷します。また一尺の木札をお渡しします。ご自宅にお持ち帰りいただき年間の平安を日々お祈りします。

二. 一般祈祷 : 二千五百円

家内安全一身体健全一交通安全一商売繁昌など一尺の木札をお渡しします。
(なお、交通安全のみお守りをお渡しします)

◎例年ご参加の方には申し込み用紙を別途郵送します。電話やFAX等にてお早めにお申し込みください。



第64号
(令和3年3月)

浄光寺寺報

山形市八日町 2-4-35
(023)622-6010

令和三年 春彼岸法要のご案内

厳しい冬の寒さも幾分和らぎ、道端の残雪も少なくなつてまいりました。来る三月十七日、左記の通り春彼岸法要を執り行います。古来より「暑さ寒さも彼岸まで」と言われる通り、春の陽気の感じられる彼岸には、お墓に詣で、墓石を清めて線香やお花をあげては如何でしょうか。

記

三月十七日(水) 彼岸入日

午前十時半 彼岸法要

法要終了後 護持会会計報告



◎卒塔婆の申込・変更のある方はお早めに

ご連絡ください(一本二千五百円)

《年中行事のご案内》

三月十七日	春彼岸法要	開催未定	わんぱく寺子屋
五月二十二日	長榮威徳天大祭	九月二十日	秋彼岸法要
開催未定	団体参拝 (歌舞伎鑑賞)	十月中旬	合同御会式
八月一日	盂蘭盆施餓鬼会	十二月十五日	開運星祭り法要

◎歴代人報恩法要(お花見会)につきましては、昨年同様に本年も中止とさせていただきます

《団参・寺子屋について》

団体参拝並びにわんぱく寺子屋につきましては、開催を未定としております。コロナウイルスワクチン接種状況などの世情を鑑みて判断し、開催する場合には改めてご案内いたします。

なお、六月に予定されている『歌舞伎日蓮』につきましては、二月末現在も詳細が未定のままとなっております。こちらにつきましても進展がございましたらご連絡いたします。

《春彼岸法要に関するご注意など》

残念ながら昨年同様に本年もコロナウイルス感染症の拡大防止のため、客殿での会食は中止とさせていただきます。

また、法要の開始時間も午前に繰り上げて実施いたしますので、おいでになる際にはご注意ください。また、法要の開始時間もお早めにお申し込みをお願いします。

法要終了後にご参列の皆様にお弁当とお飲み物をお渡しいたしますので、ご自宅にお持ち帰りの上お召し上がりください。



毎年春彼岸の前後に見ごろを迎える山梨県身延山久遠寺のしだれ桜。身延山久遠寺周辺は「日本さくら名所100選」にも選定されている桜スポットになっています。また、境内にそびえる樹齢400年のしだれ桜は全国しだれ桜10選にも選ばれております。

来年の春彼岸には友人・家族と花見が満喫できることを祈りつつ、ご先祖様にご供養いたしましょう。

令和二年 開運星祭り法要のご報告

昨年十二月十五日に開運星祭り法要が執り行われました。生憎の雪模様ではございましたが、無事に法要を厳修することができました。ご参列いただいた皆様には手指の消毒とマスク着用にご協力いただき、誠にありがとうございました。

本堂内装工事後初めての冬を迎えておりますが、改装前と比較して堂内の暖気も早く、また足元の冷たさも幾分和らいだように感じます。新たに設置した手すりもご好評いただいております、一安心している次第です。

令和二年 境内清掃奉仕のご報告

昨年十一月二十五日の境内清掃についてご報告いたします。コロナ禍の中ではございましたが、多くの方にご参加いただきました。昨シーズンよりも紅葉並びに落葉が早く、量としては幾分少ない年ではございましたが、丁寧に参道を掃き清めていただきました。ご参加の皆様、誠にありがとうございました。

《境内の様子》

今冬は一段と冷え込む日が多く、山形でも有数の豪雪地帯と知られている大蔵村肘折では、三メートルを超す積雪が記録されました。山形市内においても一時五十センチ程度の積雪が見られました。元より根が弱っていたとはいえ、今年の積雪の多さを物語る状況でした。

また、以前伐採した木の切り株が境内の所々で風化してきており、一部ではアリが発生しております。少しずつ薬剤等を用いて処理いたしますので、風化している切り株へはなるべく近寄らないようお願い申し上げます。



日蓮聖人降誕八百年慶讃大法要のご報告

本年二月十六日の日蓮聖人降誕八百年のご正当に合わせ、大本山誕生寺にて慶讃大法要が営まれました。コロナウイルス感染症の流行を受け、各地方にて予定されていた法要は延期等の対応がとられておりますが、本法要はオンラインで参列可能なりモニター参加型法要として全国・海外に中継されました。

現地での参列者は宗門関係者約二百人に限定されましたが、当山住職は宗会議員を務めていることもあり、法要に出仕し日蓮聖人に報恩の誠を捧げてまいりました。



参列者はマスクとフェイスクシールドを着用し、会場には透明な衝立を設置する等の感染対策を実施した上で執り行われました。

御宝前には、降誕八百年を記念して人気ゲーム「ファイナルファンタジー」のイメージイラストなどで知られるイラストレーター、天野喜孝さんが手掛けた幻想的な法華経画が飾られました。制作に一年以上の時間を要した本作品は、天野さんの繊細で妖艶なタッチで法華経が表現されています。十六・十七両日には誕生寺宝物館にて一般公開も行われました。今後、一般寺院等においても展示される予定ですので、是非機会に恵まれましたらご鑑賞下さい。

十七日には同じく誕生寺にて檀信徒の方を中心とした慶讃報恩式典が執り行われ、日蓮聖人を讃える様々な踊りや唄が披露されました。こちらも大法要と同じくYouTubeにて公開されておりますので、お時間の許す方はご覧いただければと存じます。



(上) 披露された舞踊
(下) 法華経画